

## 令和2年度 経営発達支援事業 評価・見直し結果報告書

1. 評価機関名 上富良野町商工会 経営発達支援事業評価委員会
2. 開催日時 令和3年4月27日(火) 午後6時
3. 開催場所 セントラルプラザ 1階 会議室
4. 出席者
  - (1) 外部有識者 上富良野町役場企画商工観光課 課長 佐藤 雅喜  
(一社)かみふらの十勝岳観光協会 事務局長 長田 公一
  - (2) 商工会 経営改善普及事業推進委員会  
委員長 江島 弘  
副委員長 西塚 邦夫  
委員 小栗 敏朗  
委員 黄田 信行  
事務局 経営指導員 多羽田 陽哉  
経営指導員 菊地 隆弘
  - (3) オブザーバー 北海道商工会連合会道北支所 主任 浜田 康弘  
欠席者 委員 四釜 充啓、木津 晴美、高橋 明美

### 5. 内容

定刻となり、事務局より開会を宣し、江島委員長が開会挨拶を行った後、議事に入る。

#### (1) 経営発達支援計画及び伴走型小規模事業者支援推進事業について

事務局は、平成28年4月22日に認定を受けた経営発達支援計画及び認定計画において交付を受けて実施した伴走型小規模事業者支援推進事業の概要説明を行った。

#### (2) 令和2年度事業報告について

事務局は毎年度、認定計画の実施状況を国へ報告すること及び経営発達支援事業の評価・見直しを行う仕組みとして、本委員会によりPDCAを機能させていくことを説明した。

また、令和2年度において、経営発達支援事業を推進していく為に実施した伴走型小規模事業者支援推進事業の実施状況を説明した。

その中のインバウンド対応支援において、コロナ過の影響により、インバウンド需要が見込めないため、グーグルマップ・SNS支援を実施したことで、新規顧客獲得・新事業(ビルドインガレージ)とビジネスチャンスに繋げることができた。次年度も新型コロナウイルス感染症の影響が続くため、引き続きグーグルマップ・SNS支援を実施していく旨を説明した。

### (3) 事業の評価・見直し結果の内容について

#### ・経営発達支援事業内容

##### ①地域の経済動向調査に関すること

###### (1) 地域経済情報の交換会

目標	12回	実績	12回	自己評価	B
----	-----	----	-----	------	---

検証結果	職員間の情報共有により、経営指導員以外の職員の小規模事業者の抱える課題（経営状況等）や方向性に対する意識が高まった。今後も毎月初めに交換会を開催し知識を共有し、支援企業に対しての能力向上を図る
------	--

###### (2) 事業者意向調査

目標	1回	実績	1回	自己評価	B
----	----	----	----	------	---

検証結果	巡回訪問等において新型コロナウイルス感染症に係る企業影響状況をヒアリングし、その結果をもとに、町と連携して町独自のプレミアム付き商品券・グルメ応援支援策を実施したことで、小規模事業者支援に繋げることができた。今後も小規模事業者の影響状況を巡回訪問（ヒアリング）・北海道商工会連合会、北海道から提供される景況調査を活用する。
------	---

###### (3) 情報提供件数

目標	10先	実績	30先	自己評価	A
----	-----	----	-----	------	---

検証結果	巡回訪問等に新型コロナウイルス感染症支援策(町・道・国)の情報提供を行い、町独自の融資「つなぎ資金」制度や道「経営持続化臨時特別資金」・国「持続化給付金・家賃支援給付金」等、小規模事業者の運営資金を確保に繋げることができた。今後も金融機関と連携し、前年度同様に事業者へ情報提供していく。
------	---

##### ②経営状況の分析に関すること

###### (1) 巡回訪問件数

目標	1,200件	実績	558件	自己評価	A
----	--------	----	------	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症関連相談の増加に伴い、町独自支援「奨励助成金」や道「経営持続化臨時特別資金」・国「持続化・家賃支援給付金」の申請支援ができた。引き続き、事業者の前向きな取り組みを支援していきたい。
------	--

(2) セミナー開催回数

目標	1回	実績	0回	自己評価	C
----	----	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナー実施できなかった。従来の対面形式のセミナーではなく、オンラインでのセミナー開催が必要であることから今後は新型コロナウイルス感染症の対策(飛沫感染・換気・オンライン)を踏まえたセミナー開催を行う。
------	---

(3) 経営分析件数

目標	15件	実績	29件	自己評価	B
----	-----	----	-----	------	---

検証結果	外部専門家(中小企業診断士)を活用し経営分析を行った。また、ネットde記帳による財務分析を実施。自社の経営分析を把握することでの経営改善と事業計画策定支援に繋がる。今後も事業者の事業者の個別相談を強化し、前年比売上・利益2%向上支援を行う。
------	--

③事業計画策定支援に関すること

(1) 支援セミナー開催数

目標	4回	実績	0回	自己評価	C
----	----	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナー実施できなかったが、個社の事業計画策定支援を12件行った。事業計画を策定した事業者の中期的の策定に繋げることができた。従来の対面形式のセミナーではなく、オンラインでのセミナー開催が必要であることから今後は新型コロナウイルス感染症の対策(飛沫感染・換気・オンライン)を踏まえたセミナー開催を行う。
------	---

(2) 事業計画策定件数

目標	30回	実績	12回	自己評価	B
----	-----	----	-----	------	---

検証結果	経営課題の解決、経営分析を行った上、事業を継続するための「道しるべ」となる事業計画策定を専門家に派遣し支援した。事業計画を策定した小規模事業者の新規顧客獲得(10名)に繋げることができた。また、町の持続化補助金により、新サービス(例:エステルーム新設、店内動画案内)で販路拡大できた。今後も引き続き専門家を活用し、経営ビジョンを明確にするためにも計画策定支援を行う。
------	---

(3) 金融斡旋支援件数

目標	46件	実績	55件	自己評価	A
----	-----	----	-----	------	---

検証結果	資金繰り等の金融制度をアドバイスした。(特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小規模事業者) 町独自融資「つなぎ資金」制度活用支援を行ったことで事業運営に繋げることができた。引き続き、小規模事業者の資金安定に繋げていく。
------	--

④事業計画策定後の実施支援に関すること

(1) 事業計画策定後のフォローアップ支援件数

目標	130件	実績	48件	自己評価	B
----	------	----	-----	------	---

検証結果	事業計画策定した小規模事業者に専門家(中小企業診断士)によるフォローアップ支援をした。また、昨年から引き続き策定した小規模事業者のフォローアップ支援をした。当初計画していた新事業(例:ゲストハウス開業)を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開業を延期とし、コロナ終息後の実施向け支援していく。引き続き、事業者の定期的なフォローアップを実施していく。
------	--

(2) 創業支援数

目標	2件	実績	2件	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	新規創業予定者に創業計画書作成支援を行い、道融資(創業貸付)2件、創業資金確保したことで創業に繋がった。 今後も創業予定者に創業支援制度(融資・町独自の新規開業補助金)を働きかけ、創業支援に繋げる。
------	--

(3) 第二創業者支援数

目標	1件	実績	1件	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	事業承継後の新事業・新分野の支援を行った。観光庁(訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業)補助金を活用したことで、無料WiFi環境を整備することができた。 引き続き、新事業・新分野の支援制度を活用を働きかけ、支援に繋げる。
------	---

(4) 経営革新支援数

目標	1件	実績	1件	自己評価	B
----	----	----	----	------	---

検証結果	経営革新に取り組む小規模事業者に資金調達・税制等の支援として事業承継補助金申請に伴い、経営革新計画を支援したことで、今後の事業発展に繋げることができた。
------	--

(5) 事業承継者支援数

目標	2件	実績	3件	自己評価	B
----	----	----	----	------	---

検証結果	後継者が自社の経営状況を把握することで事業承継に向けた準備の必要性を認識させることができた。3件とも年度内での事業承継とはならなかったが、後継者に経営者の心構えや意識を高めることができた。今後も現経営者と次世代経営者が一緒に事業承継について認識を持ち、事業承継の知識と理解を深めて後継者の決定や準備を進めていく。
------	--

⑤需要動向調査に関すること

(1) 消費動向調査

目標	なし	実績	なし	自己評価	C
----	----	----	----	------	---

検証結果	<p>国の消費動向調査をもとに、事業計画を策定した小規模事業者5件の中長期の策定に繋げることができた。今後も事業者へ情報提供し、策定支援を行う。</p>
------	--

(2) 観光動向調査

目標	調査項目の検討	実績	なし	自己評価	C
----	---------	----	----	------	---

検証結果	<p>上川総合振興局の上川管内観光入込客数調査報告をもとに、事業計画を策定した小規模事業者5件の中長期の策定に繋げることができた。今後も調査データを踏まえ、小規模事業者の策定支援に繋げる。</p>
------	--

⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

(1) 新商品・新サービス開発等支援件数

目標	2件	実績	10件	自己評価	A
----	----	----	-----	------	---

検証結果	<p>町の持続化補助金を活用し、新商品・新サービスを実施により、また、コロナ過の影響もあったが6件、売上現状維持(前年比)・新規顧客獲得に貢献できた。</p> <p>引き続き、国・道・町の新商品・新サービスの補助金制度等を活用し支援を行う。</p>
------	--

(2) 物産展案内回数

目標	2回	実績	1回	自己評価	C
----	----	----	----	------	---

検証結果	<p>案内周知を行ったが、コロナ過の影響もあり、参加には至らなかった。</p> <p>域内消費に留まらず、全国展開していくことで売上の拡大に繋がるため、今後も物産展開催の情報提供し積極的な参加を促す。</p>
------	--

(3) ホームページ作成支援

目標	20先	実績	3件	自己評価	B
----	-----	----	----	------	---

検証結果	町の持続化補助金・Goope(グーペ)を活用し HP 作成支援を行った。2件自社 HP リニューアル支援(SNS と連動)、1件グーペによる HP 作成により、多くの方に周知することができたことで広告宣伝に繋げることができた。 HP 作成支援に留まらず、IT 関連支援を実施していく。
------	---

(4) インバウンド対応支援

目標	20先	実績	4件	自己評価	A
----	-----	----	----	------	---

検証結果	コロナ過の影響により、インバウンド需要が見込めないため、グーグルマップ・SNS 支援を実施した。グーグルマイビジネス・Instagram 登録により、新規顧客獲得・新事業(ビルドイカレージ)とビジネスチャンスに繋げることができた。コロナの影響が続くため、引き続きグーグルマップ・SNS 支援を実施し新規顧客獲得、売上確保に繋げる。
------	---

・地域経済の活性化に資する取組

⑦認定計画の事業内容

(1) フットパス

目標	400人	実績	中止	自己評価	C
----	------	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により全道フットパスの集い in かみふらの開催中止となった。
------	---

(2) 十勝岳ヒルクライム

目標	450人	実績	中止	自己評価	C
----	------	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、十勝岳ヒルクライム 2020 開催中止となった。。
------	--

(3) 十勝岳トレイル

目標	550人	実績	中止	自己評価	C
----	------	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、十勝岳トレイル in かみふらの開催中止となった。
------	--

(4) サイクリストで街中にぎわい事業

目標	250人	実績	中止	自己評価	C
----	------	----	----	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ニコニコペダル事業開催中止となった。
------	---

- ・ 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

⑧他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

(1) 諸関係機関との情報交換

目標	3	実績	1	自己評価	B
----	---	----	---	------	---

検証結果	町行政・商工会・観光協会との情報交換を行い、新型コロナウイルス感染症対策(おうちでグルメかみふらの)を実施した。政府が推奨する「三密」を防ぐため飲食店のテイクアウト(新メニュー開発)に特化した事業を実施したことにより、飲食店の売上減少の影響を少しで抑えることができた。今後も諸関係機関(観光協会・金融機関)との情報交換を行い、小規模事業者支援に繋げる。
------	--

(2) 町行政との情報交換

目標	2	実績	5	自己評価	B
----	---	----	---	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症対策(プレミアム付き商品券事業・奨励助成金・つなぎ資金)を実施した。情報交換によって情報共有が図られ、町行政と商工会の相互理解が一層深まるとともに、新型コロナウイルス感染症対策事業実施したことで小規模事業者支援に繋がった。今後も引き続き町行政と商工会が商工業の振興に向けた理解をより一層深め、小規模事業者支援に繋げる。
------	---

(3) 広域連携協議会との情報交換

目標	2	実績	1	自己評価	C
----	---	----	---	------	---

検証結果	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中富良野町商工会との広域連携協議会通常総会を書面にて行ったため、情報交換は実施できなかった。従来どおりの対面形式ではなく、オンラインを活用を踏まえた形式で情報交換を行うことが必要である。
------	--

⑨経営指導員等の資質向上等に関すること

(1) 経営指導員の資質向上

目標	経営支援	実績	経営支援	自己評価	A
----	------	----	------	------	---

検証結果	小規模事業者の支援ニーズへの対応力向上に繋がる。事業内容を効率的・効果的に進めるため目標を設定する。
------	--

(2) 補助員・記帳専任・記帳指導職員の資質向上

目標	中小企業支援	実績	中小企業支援	自己評価	A
----	--------	----	--------	------	---

検証結果	職種や経験年数で差異が生じない支援力の底上げを図っていく必要がある。
------	------------------------------------

(3) OJTの開催

目標	3回	実績	3回	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	職員同士の相互理解を深め、資質向上に繋がった。今後も引き続き、小規模事業者支援能力の向上に結びつくOJTを実施する。
------	--

⑩事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

(1) 経営改善普及事業推進委員会

目標	4回	実績	1回	自己評価	B
----	----	----	----	------	---

検証結果	経営改善普及事業推進委員会において、小規模事業者の実施状況、成果の評価、事業の見直しを行った。
------	---

(2) 関係機関の調整

目標	6回	実績	1回	自己評価	B
----	----	----	----	------	---

検証結果	北海道よろず支援拠点と小規模事業者への新型コロナウイルス感染症対策の情報交換を行った。北海道よろず支援拠点のオンライン相談を実施したことで2件小規模事業者の新商品開発支援(オリジナルブラウニー・クッキー)に繋げることができた。今後も関係機関(よろず支援拠点・日本政策公庫等)との情報交換を行い、小規模事業者支援に繋げる。
------	--

(3) 理事会開催数

目標	6回	実績	1回	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	経営発達支援事業の進捗状況について支援状況報告した。理事会で評価・検証された指摘事項があった際には、軌道修正及び事業内容の確認を行い、その後の方針を決定、事業を実行した。 今後も理事会開催の報告を行い、円滑な事業実施に努めていく。
------	--

(4) 町への報告

目標	総会	実績	総会	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	事業年度終了後の上富良野町商工会通常総会において、事業の成果・評価・見直し・活動の結果について承認を受け、上富良野町へ報告する。 事業の進捗状況の報告を行うことにより、町が策定した「上富良野町商業振興計画」の施策展開の一助となり、町行政と商工会の相互理解が一層深まるとともに、円滑な事業実施に繋がる。 上富良野町から提言された内容を理事会等で諮り、繰り返し事業計画に反映することで事業効果を高めていきたい。
------	---

(5) 商工会員への報告

目標	4回	実績	1回	自己評価	A
----	----	----	----	------	---

検証結果	事業の成果・評価・見直し活動の成果について、上富良野町商工会通常総会において報告する。小規模事業者に広く周知することで、上富良野町商工会事業について理解を求めていく。 「商工会だより」にも実施結果を掲載し、当会HPに公表する。
------	--

(4) 事業の評価・見直し結果の内容について

評価委員・外部有識者からの意見等は下記のとおり。

②経済状況の分析に関すること

(外部有識者 佐藤氏)

認定計画の事業内容	評価委員の回答
巡回訪問件数	新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、巡回訪問による相談対応を引き続き行って小規模事業者の支援をお願いしたい

(外部有識者 佐藤氏)

認定計画の事業内容	内容
経営分析件数	経営分析件数において、目標数値が15件で実績数値が29件と目標数値より上回っているため、実績評価BではなくAでよいと思う。

④事業計画策定後の実施支援に関すること

(小栗委員)

認定計画の事業内容	内容
事業承継者支援数	経営分析件数において、目標数値が2件で実績数値が3件と目標数値より上回っているため、実績評価BではなくAでよいと思う。

(事務局)

上記経営分析件数、事業承継者支援数の評価を実績評価Bから評価Aにしてよいか委員の可否を問いた結果、経営分析件数、事業承継者支援数ともに評価Aにすることとなった。

その他、事務局は意見等を求めたが特に発言はなく、評価委員会を閉会した。時に午後6時55分